



**Rhea Signature
PHONO STAGE**

PRELIMINARY OWNER'S MANUAL

はじめに

この度は、Rhea Signature Phono Stageをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
Rhea Signatureは、最上級機のIo Phono Stageの血統を完全に受け継ぎ、新境地を切り開いた製品です。

Rhea Signatureは、ソリッドステート回路も採用していますが、低出力のMCカードリッジにも十分なゲインを確保しつつ、増幅部の全てに真空管を採用することに成功しました。

Rhea Signatureの先進的なマイククロプロセッサ回路は、操作時のみ動作し、通常は全く動作しない為、音質に影響を与えることはありません。

完全独立のインプットを3系統装備し、フロントパネルとリモコンからそれぞれを選択することができます。また、それぞれの入力に対してゲインとローディングの設定が可能です。

MCカードリッジディマグネタイザー機能を装備し、ボタンを押すだけで数秒でカードリッジの磁気を自動的に除去し常にクリーンな音質を維持することができます。

高電圧トランスから成る大きくて重いパワーサプライは、EIコアを採用し、しかもチョークコイルでノイズを低減しています。全ての電磁波障害はステンレス製のトランスカバーによって完全にシールドされています。

Rhea Signatureには、ハイクオリティなパーツのみ使用されています。Roederstein製のレジスター、RelCap製のフィルムコンデンサー、Mercury Magnetics製のトランス、Nichikon製のコンデンサーが適材適所に配置されています。

本機の特徴をよくご理解になり正しくご使用していただくことによって素晴らしい音楽をお楽しみいただくことが可能です。末永くご愛用いただくためにも、ご使用前にぜひ一度本書をお読み下さいますようお願い致します。

保証について

製品の保証について

- ・ 製品の品質管理につきましては万全の体制を取っており、厳密な検査を経て出荷しておりますが、万一製品上の不備による自然故障が生じましたら弊社の保証規定に基づき、保障期間内であれば、保証書をご提示頂くことにより無償にて修理をさせていただきます。
- ・ 製品の保証は、正規販売店より新品の状態でご購入いただいた場合に限らせていただきます。第三者よりの譲渡、あるいは中古店でのご購入による場合は、保証の適用対象となりません。この場合は保証登録カードにご記入・ご返送いただいても保証書は発行いたしませんのでご了承ください。
- ・ 尚、保証期間内であっても、保証書記載のご氏名と異なる方がご使用になっている場合には保証は適用されません。

保証書の発行について

- ・ お手数ですが、同梱しております保証登録カードに必要事項をお書きの上ご投函下さい。弊社にてご愛用登録を行い、同時に保証書を発行させていただきます。保証書が発行されないと、保証期間内であっても有償修理とさせていただきますのでご了承ください。大変お手数ですが、保証登録カードのご返送を忘れないようお願いいたします。

アップグレード・メンテナンス・プログラムについて

ご愛用の製品を常に最良の状態でご使用いただくために、製品輸入元による純正製品点検プログラム『アップグレード・メンテナンス・プログラム』をご用意しております。

特に現在故障しているというわけではなくとも、長年の使用により、製品の各部に劣化が見られる場合があります。アップグレード・メンテナンス・プログラムによる点検・整備により故障を未然に防ぎ、常に最良のコンディションで製品をご愛用いただけます。また、アップグレード・メンテナンス・プログラムにて点検・整備された製品につきましては、1年間の製品保証が付属されます。

費用について

アップグレード・メンテナンス・プログラムによる点検整備は、有償にて行います。費用は機器のグレードと製造後の年数によって異なります。費用のお見積りは、お買い求めいただいた販売店もしくは輸入元までお問合せください。

対象除外品について

お客様ご自身あるいは第三者など、当社技術部門以外の手による改造品につきましては、初期性能を保証することができませんので、アップグレード・メンテナンス・プログラムの対象外とさせていただきます。

製造終了後9年を経過した製品は基本的にアップグレード・メンテナンス・プログラムの対象外とさせていただきます。長年ご愛用いただいた製品がアップグレード・メンテナンス・プログラムの対象かどうかは、お買い求めいただいた販売店もしくは輸入元にお尋ねください。

点検整備について

アップグレード・メンテナンス・プログラムによる点検整備は、実働・機能に関わる部分のみとなります。外観の整備は含まれません。

アップグレード・メンテナンス・プログラムによる点検整備は、対象製品が実働することが前提となります。修理が必要な場合には、修理品扱いとなります（アップグレード・メンテナンス・プログラムの点検費ではなく、基本修理費が適用となります）。

アップグレード・メンテナンス・プログラムによる点検整備により、消耗部品、劣化部品などの交換が必要な場合には、別途部品代実費をご請求いたします。

お申し込みについて

アップグレード・メンテナンス・プログラムによる点検・整備のお申し込みに関しては、お買い求めいただいた販売店にお願いします。

個人情報取り扱いについて

弊社では、お求めいただいた高価な製品を末永くご愛用いただくために、アフターサービスをご提供する目的で、製品に付属の「保証登録カード」にご記入・ご送付いただいてから「保証書」を発行するという方式を採用しております。お手数ではございますが、何卒主旨をご理解のうえご協力を賜りますようお願いいたします。

尚、「保証登録カード」にご記入、ご返送いただいたお客様を識別・特定し得る個人情報につきましては、弊社にて適切に管理することを社会的責務として重要と考え、下記の基本方針に基づき、お客様情報の保護、管理を徹底することを誓約いたします。

「保証登録カード」にご記入いただいたお客様情報の利用目的について

当社が得たお客様情報は、以下の目的以外には利用いたしません。

- ・お客様へのアフターサービス業務の基礎資料として
- ・弊社より発信するダイレクトメール等情報のお届けのため

お客様情報の管理について

当社はお客様情報を取り扱う管理責任者を置き、紛失、漏洩、不正な第三者提供などが無いよう、お客様情報の取り扱いに十分な注意を払います。

収集したお客様情報の第三者への提供、開示について

収集したお客様情報を、お客様のご許可なく弊社以外の第三者に提供することはありません。但し、お客様と当社間で製品の配送等のために、お客様に明示することなく委託業者に対しお客様情報の一部を開示することがございますが、利用目的の必要範囲内に限定してこれを行います。尚、この場合にあつては委託業者に対し、お客様情報を他の目的に使用、もしくは開示しない義務を履行させるべく対応します。

情報発信の停止とお客様情報の削除について

弊社では、製品をご愛用いただいておりますお客様に、新製品やイベントの情報等を郵便や電子メールにより発信させていただくことがありますが、ご不要の場合にはお客様からのお申し出により差し止めさせていただきます。

お客様よりお客様情報の削除の申し出があった場合には速やかにこれを削除いたします。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずお読みください。

警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う危険が差し迫って生じることが予想される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

警告

濡らさない

雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。火災・感電の原因となります。

電源ケーブルは大切に

電源ケーブルを傷つけたり、破損したりしないでください。また、重いものを載せたり、加熱したり、引っ張ったりすると電源ケーブルが破損し、火災・感電の原因となります。電源ケーブルが傷んだら、直ちに販売店にご依頼ください。

ご使用は正しい電源電圧で

設定された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

雷が鳴り出したら

電源プラグには触れないでください。感電の原因となります。

この機器の上に花瓶・植木鉢・コップ・化粧品・薬品や水などが入った容器を置かない

こぼれた場合、火災・感電の原因となります。

注意

電源ケーブルを熱器具に近づけない

ケーブル被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

電源ケーブルを抜くときは

電源プラグを抜くときは、電源ケーブルを引っ張らずに必ずプラグを持って抜いてください。ケーブルが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししない

感電の原因となることがあります。

機器の接続は説明書をよく読んでから接続する

接続をする場合は、電源を切り、各々の機器の取り扱い説明書に従って接続してください。

不安定な場所に置かない

ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないでください。落ちたり倒れたりして、怪我の原因となることがあります。

次のような場所には置かない

火災・感電の原因となることがあります。

- ・調理台や加湿器のそばなど、油煙や湯気があたる場所
- ・湿気やほこりの多い場所
- ・直射日光の当たる場所や暖房器具の近くなど高温になる場所

重いものを載せない

機器の上に重いものや外枠からはみ出るような大きいものをおかないでください。バランスが崩れて倒れたり、落下して怪我の原因になることがあります。

お手入れの際は

安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。感電の原因となることがあります。

同梱物の確認

- ・ Rhea Signatureのパッケージには、以下の物が同梱されています。
最初にご確認下さい。

1. Rhea Signature本体 1
2. 本書 1
3. 電源ケーブル 1
4. リモコン 1
5. 保証登録カード 1

付属の電源ケーブルは、他の機器に使用しないで下さい。

- ・ 梱包箱および梱包材は、修理、引越し等で本機を輸送する際に必要です。大切に保管されておかれることをお勧めします。

設置と接続/操作

- ・ 通気は機器にとって非常に重要です。パワーアンプのような発熱の多い機器の上には絶対に設置しないで下さい。故障の原因になります。Rhea Signatureの上部には最低10センチ以上スペースをとって下さい。
- ・ Rhea Signatureの3系統ある入力にカートリッジ接続します。接続にはシールドケーブルをご使用下さい。同時に数台のターンテーブル、又は1台のターンテーブルにいくつかの異なるアームをご使用いただくことも可能です。
- ・ シングルエンド (RCA)、又はバランス (XLR) ケーブルをRhea Signatureの出力につなぎ、ご使用のプリアンプに接続します。プリアンプがバランス接続に正しく対応している場合は、バランス接続をご使用になることをお勧めします。この場合、ゲインが6dB上昇します。
- ・ Rhea Signature背面のアース端子にターンテーブル又はトーンアーム (又は両方) のGROUND線を接続します。
- ・ 電源ケーブルをRhea Signatureの背面の電源ソケットと、コンセントに接続します。

スタンバイ

- ・ リアパネルの中央にある電源スイッチを押すと電源が供給されます。はじめに約2秒間、Rhea Signatureのソフトウェアバージョンがディスプレイに表示され、その後自動的にスタンバイモードとなります。
- ・ スタンバイ状態では真空管以外の全ての回路に電源が供給されます。高電圧供給は真空管に害を与えないレベルに保たれます。ソリッドステート回路は全て通電されています。スタンバイ状態では常時、**STANDBY**のLEDが点灯します。
- ・ フロントパネルの左にある**STANDBY**ボタンを押すと、Rhea Signatureのスタンバイモードが解除されます。**STANDBY**のLEDが熱供給と高電圧供給が操作レベルに達するまでの約30秒間点滅します。ウォームアップが完了すると**STANDBY**のLEDが消えて、入力の番号が表示されます。その際Rhea Signatureはミュートの状態になっており、**MUTE**のLEDが点灯します。
- ・ ご使用時以外はRhea Signatureをスタンバイにしておくことをお勧めします。

入力選択

- ・ 入力切替ボタン (1・2・3) の、お聞きになるいずれかのボタンを押します。
※ゲイン・ローディング調整中は入力切替はできません。

ミュート

- ・ **MUTE**ボタンを押すと交互にミュートのオン・オフが切り替わります。

ゲイン調整

・ **GAIN**ボタンを押すと現在選択されている入力のゲインが表示されます。表示窓の右側を押すとゲインは上昇し、左側を押すとゲインは下降します。表示されるゲインはdBで、新品の状態では最初に表示されるゲインは付属の真空管に合わせたゲインです。

真空管が古くなったり、お勧めしませんが他社製の真空管をご使用の際には、出荷時のゲインに適合しない可能性があります。

・ PHONOアンプやプリアンプの中には、Rhea Signatureの高い出力信号を受入れられない可能性があります。顕著な例としてはピークレベルでの歪みです。又、少し判りにくいかもしれませんが、ダイナミックレンジの圧縮感や中高域の硬さとして現れる場合があります。これらの問題はRhea Signatureのゲインを下げることで解決されます。

・ ゲイン調整は各入力に対して設定できます。それぞれの入力のゲインを調整するには、ゲインボタンを再度押し、ゲイン調整画面を終わらせます。ご希望の入力の番号を押してから再度ゲイン調整モードに入ります。設定されたゲインは保存され、電源を落としても消去されることはありません。

・ ゲイン調整モード中は**MUTE**ボタンは有効です。

・ 下記の表はカートリッジ出力レベル毎の、推奨ゲイン設定です。ゲイン設定を適格にさせていただくことにより、S/Nの良い、歪の無い音が再生されます。

カートリッジ出力レベル (ミリボルト)

推奨ゲイン設定

0.2以下	75dB
0.2 ~ 0.5	62dB
0.6 ~ 1.0	56dB
1.1 ~ 2.0	50dB
2.1 ~ 5.0	44dB
5.1 ~ 7.0	38dB

ロード調整

・ **LOAD**ボタンを押すと現在選択されている入力のロードの値が表示されます。表示窓の右側を押すとロードが下降し（ Ω 値が上昇する）、左側を押すと上昇します（ Ω 値が下降する）。表示されるロードの値は Ω で、Hの表示はK Ω を意味します。

ロード調整が正しく行われていると、正確なダイナミックレンジバランス、十分な高域の伸びが得られ、音のぎらつき感が抑えられます。一般的には、ロードの値が低い（ Ω が高い）ほど、ぎらつき感が抑えられるのですが、過度になるとダイナミックレンジが不足したり、音のメリハリが不十分になる傾向があります。

ディマグネタイザー（消磁機能）

- ・ **DEMAG**ボタンを押すと現在選択されている入力のカートリッジディマグネタイズを開始します。**DEMAG**のLEDが点灯し、出力はミュート状態になり、消磁信号がカートリッジに送られます。ディマグネタイズが終了すると**DEMAG**のLEDが消灯し、通常のオペレーションモードに戻ります。ディマグネタイズ中は全てのボタン操作が無効となります。
- ・ ディマグネタイズは週に1度、あるいは音の鮮度が失われてきた時などいつでも行ってください。
- ・ 他の入力のディマグネタイズを行うには、その入力を選んで**DEMAG**ボタンを押してください。
- ・ ディマグネタイザーは使用中以外、全く機能していません。その回路内には一切電力が供給されておらず、リレーによってカートリッジへの出力は完全に遮断されています。

ディスプレイ

- ・ 通常の操作時、現在使用中の入力番号が表示され、対応しているLEDが点灯しています。**MUTE**ボタンはミュート中点灯しています。**DISPLAY**ボタンを押すことにより全てのLEDを消すことができます。再度何かボタンを押すと、全てのLEDが再点灯します。

その際に押したボタンが入力選択か**MUTE**ボタンの時は、5秒後にライトが消灯します。**GAIN**ボタンか**LOAD**ボタンの時は、ゲインモード・ロードモード中はライトが点灯し続け、モード終了後5秒後に消灯します。**DEMAG**ボタンを押した場合はディマグネタイズ終了後5秒後に消灯します。**STANDBY**ボタンを押した場合はスタンバイ状態となります。**STANDBY**のLEDは**DISPLAY**ボタンと関係せず、常時点灯します。

- ・ ディスプレイがオフの状態か、ディスプレイが消灯するまでの5秒間に**DISPLAY**ボタンを押すと、ディスプレイが点灯した通常の操作状態に戻ります。

ディスプレイ調整

- ・ Rhea Signatureは部屋の明るさや好みに応じて、ディスプレイの輝度とLEDの輝度を調整することができます。工場出荷時状態でも適切な調整がされている為、調整はほとんど必要ありません。また調整した場合、ディスプレイを工場出荷時状態にリセットすることができます。

ディスプレイ輝度調整

DISPLAYボタンを押したまま1ボタンを押します。この作業だけは本体フロントパネルから行って下さい。後の作業は離れた場所からリモコンで行って下さい。2のLEDが点灯し、ディスプレイの左側と右側に00-15の2つの数字が表示されます。左側の数字はRheaの光センサーが部屋の明るさレベルを表示します。0側は暗く15側は明るいことをお知らせします。右側の数字はディスプレイの輝度レベルを表示します。0側になるほど暗くなり15側になるほど明るくなります。2のLEDが点灯中に表示窓の右端か左端を押して部屋の明るさレベルに対応したディスプレイの輝度レベルを調整します。1ボタンを押すと1のLEDが点灯し、表示窓の右端か左端を押すことによって好みの部屋の明るさレベルを設定でき、さらに2ボタンを押すことによってその時のディスプレイの輝度レベルを自由に設定することができます。ディスプレイの輝度レベルの変化は設定中の部屋の明るさレベルに対して見やすくなります。

LED輝度調整 **DISPLAY**ボタンを押したまま**2**ボタンを押します。後は上記と同じです。

設定を戻す **DISPLAY**ボタンを押したまま**3**ボタンを押します。工場出荷時状態に戻ります。

リモートコントロール

Rhea Signatureにはリモコンが付属しています。Calypsoと共通の機能を持っており、このリモコン一つでどちらも操作することができます。Rhea Signatureを操作する時は、最初にRhea Signatureのボタンを押してから操作して下さい。使い方は本体操作と全く同じです。

メンテナンス

電源コードが繋がった状態では、絶対に天板をはずさないで下さい。電源コードを外しても、パワーサプライはチャージされた状態を保ちますので、メンテナンスは、電源コードを外してから最低20分経ってから行ってください。

通常内部のメンテナンスの必要はありません。真空管から異音が出てきたり、何かメンテナンスの必要が出てきた際以外は天板を外さないで下さい。

天板はネジ止めではなく、強固なマジックテープで固定されています。天板を外すには、リアパネル側の左端を持ち、ゆっくりと持ち上げます。徐々にマジックテープがはがれて、天板が外れます。

天板を付け直す時は、フロントパネルと沿うようにゆっくりと前側から後ろ側へと貼り付けてください。

Specifications

Gain Settings (dB)	75, 68, 62, 56, 50, 44, 38 or OFF
Loading Settings (Ω)	47K, 10K, 5K, 2.5K, 1K, 500, 250, 125, 75
Signal to Noise	measured at 70dB minimum A-weighted (ref 1mv input, 75dB gain setting)
Frequency response	+/- .25dB, 20Hz~20kHz
Tubes	V1&V2 (12AX7LP), V3&V4 (12AX7WB), V5 (6922/6DJ8)
Power Consumption	20watts (standby), 100watts (active)
Dimensions	455 (W) 466 (D) 108 (H) mm
Weight	17.5kg